

研究に関するお知らせ

(研究課題名：HIV診療におけるメンタルヘルスの問題とその支援に関する後ろ向き観察研究)

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 治療・研究開発センターでは、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。なお、未成年者の方では、保護者さん等からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対してもご対応いたします。

■ 研究目的・方法

HIV治療が進歩し長期療養化が可能になったことに伴い、患者さんや家族・パートナーがメンタルヘルスの問題を抱えることも少なくありません。

このようなメンタルヘルスの問題に対して、今後どのように支援を行うか、その体制の整備を行うことを目的として、本研究では、当院治療・研究開発センターに通院されている方々へのメンタルヘルスの問題や心理支援について、診療録に記録された診療情報を後方的に調査します。

■ 研究期間

2020年5月8日 ～ 2025年3月31日

■ 研究の対象となる方

1997年4月1日から2020年3月31日までに

- ・治療・研究開発センターを受診した患者さん
- ・治療・研究開発センターを受診した患者さんの家族やパートナーの方で、当院の精神科を受診したことがある方、もしくはカウンセリングや心理検査などを受けたことがある方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（年齢、治療状況、カウンセリングの有無等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います

■ 利益相反について

利益相反の状況についてはNCGM利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

■ 研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお

渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
心理療法士 木村 聡太

■お問い合わせ先

実施機関名	国立研究開発法人国立国際医療研究センター
所属・役職	エイズ治療・研究開発センター 心理療法士
担当者氏名	木村 聡太
電話番号	03-3202-7181（代表） 受付日時：月曜～金曜 9時～17時